

岡山県の地震

令和8年(2026年)5月

目 次

○岡山県及びその周辺の地震活動（5月）	
震央分布図及び断面図	… 1
概 況	… 1
岡山県において震度1以上を観測した地震の表	… 2
岡山県において震度1以上を観測した地震の震度分布図	… 3
○地震防災メモ No.245	
緊急地震速報訓練動画	… 4

●「岡山県の地震」は、月1回発行し、岡山県及びその周辺の地震活動をお知らせするとともに、適宜、社会的関心の高い地震について解説します。また、「地震防災メモ」により地震、津波に対する防災知識の普及等に努め、皆様のお役に立つことを目的としています。

●この資料の震源要素、震度データは、再調査されたあと修正されることがあります。

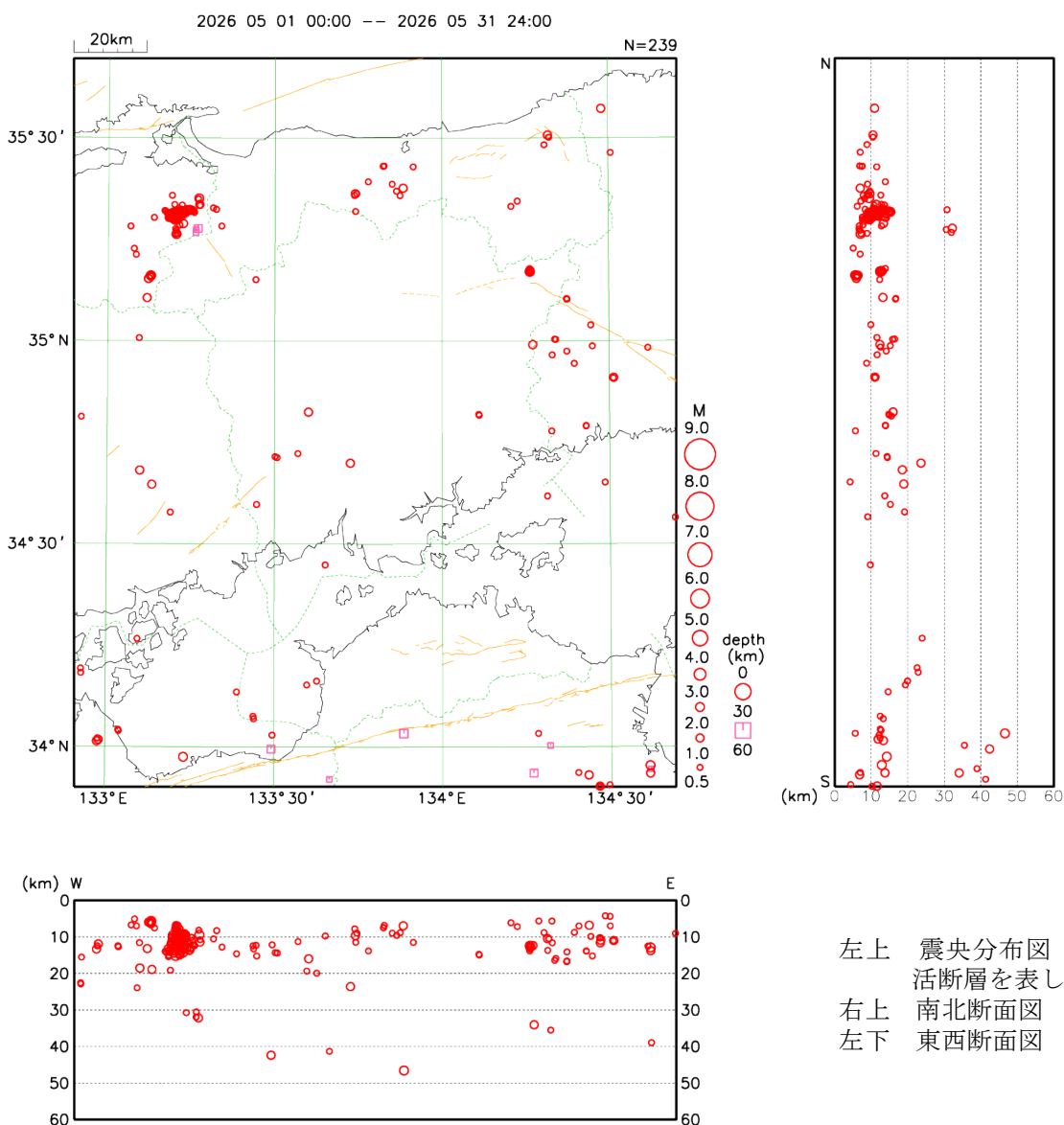
●本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。

また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、2025年トカラ列島近海における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（平島、小宝島）、EarthScope Consortiumの観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

岡山地方気象台

岡山県及びその周辺の地震活動(5月)

震央分布図及び断面図



左上 震央分布図 (地図内の細線は活断層を表しています。)
右上 南北断面図
左下 東西断面図

概況

・5月に岡山県で震度1以上の揺れが観測された地震は2回(前月:4回)でした。

岡山県において震度1以上を観測した地震の表(5月)

2026年05月02日18時28分 和歌山県南部 34° 03.7' N 135° 33.4' E 65km M5.8

----- 地点震度 -----

岡山県 震度 2 : 真庭市下方*, 倉敷市児島小川町*, 玉野市田井*, 総社市清音軽部*, 高梁市原田南町*, 備前市東片上*, 和気町矢田*, 里庄町里見*, 瀬戸内市邑久町*, 瀬戸内市長船町*, 赤磐市上市, 赤磐市松木*, 岡山北区御津金川*, 岡山東区瀬戸町*, 岡山東区西大寺南*, 岡山南区浦安南町*

震度 1 : 津山市林田, 津山市小中原*, 津山市山北*, 津山市新野東*, 津山市中北下*, 津山市阿波*, 津山市加茂町*, 新見市唐松*, 新見市哲西町矢田*, 新見市千屋実*, 鏡野町富西谷*, 鏡野町竹田*, 鏡野町上齋原*, 勝央町勝間田*, 西粟倉村影石*, 岡山美咲町久木*, 岡山美咲町原田*, 真庭市禾津*, 真庭市下皆部*, 真庭市蒜山下和*, 真庭市蒜山下福田*, 真庭市蒜山上福田*, 真庭市久世*, 真庭市落合垂水*, 美作市福本*, 美作市太田*, 美作市美来*, 倉敷市新田, 倉敷市沖*, 倉敷市下津井*, 倉敷市白楽町*, 倉敷市真備町*, 倉敷市水島北幸町*, 倉敷市玉島阿賀崎*, 倉敷市船穂町*, 笠岡市殿川*, 笠岡市笠岡*, 井原市美星町*, 総社市地頭片山*, 総社市小寺*, 高梁市備中町*, 高梁市松原通*, 備前市伊部, 備前市福田*, 備前市日生町*, 備前市吉永町*, 和気町尺所*, 早島町前湯*, 矢掛町矢掛*, 吉備中央町下加茂*, 吉備中央町豊野*, 瀬戸内市牛窓町*, 赤磐市町苅田*, 赤磐市周匝*, 浅口市天草公園, 浅口市寄島町*, 浅口市鴨方町*, 浅口市金光町*, 岡山北区桑田町, 岡山北区足守, 岡山北区建部町*, 岡山中区浜*, 岡山南区片岡*

2026年05月07日04時30分 高知県中部 33° 42.9' N 133° 57.7' E 34km M3.7

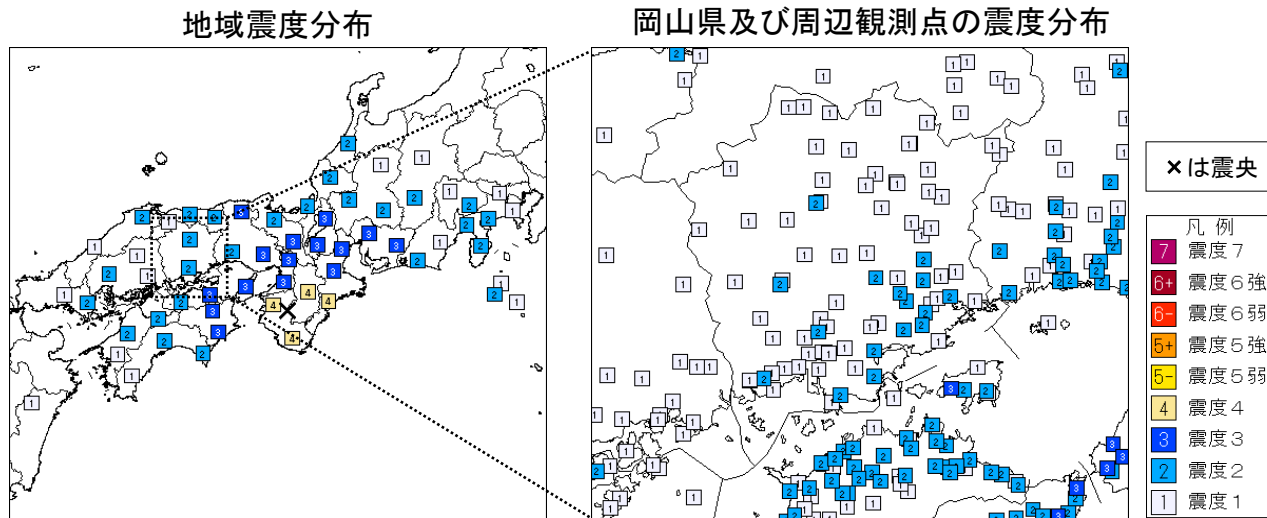
----- 地点震度 -----

岡山県 震度 1 : 倉敷市下津井*, 倉敷市児島小川町*, 倉敷市船穂町*, 玉野市田井*, 里庄町里見*

- 注) 1 内容は暫定値であり、後日再調査のうえ、修正されることがあります。
 なお、地震データの確定値は『気象庁地震・火山月報(カタログ編)』に掲載されます。
 2 地名に*印を付したものは、岡山県又は防災科学技術研究所の震度観測点によるものです。
 なお、震度は気象庁震度階級表によるものです。

岡山県において震度1以上を観測した地震の震度分布図(5月)

2026年5月2日18時28分 和歌山県南部の地震

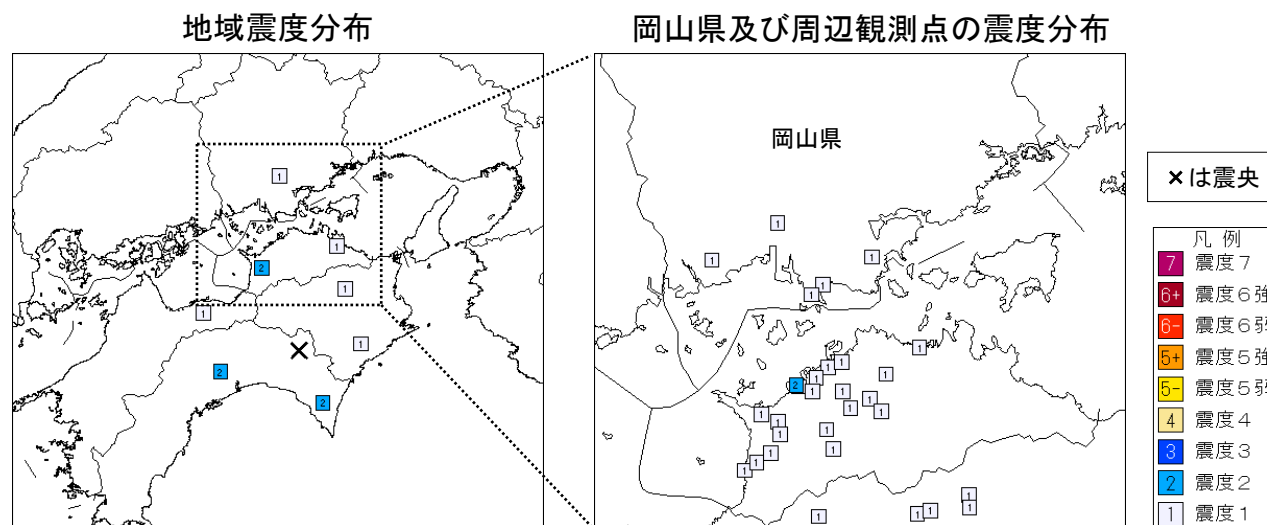


<地震の概要>

2日18時28分 和歌山県南部の地震（深さ65km、M5.8）により、三重県、奈良県、和歌山県で震度4を観測したほか、関東・東海・甲信・北陸・近畿・中国・四国・九州地方にかけて震度3～1を観測しました。

岡山県では、岡山市、高梁市、真庭市など11市町で震度2を、そのほか県の広い範囲で震度1を観測しました。

2026年5月7日04時30分 高知県中部の地震



<地震の概要>

7日04時30分 高知県中部の地震（深さ34km、M3.7）により、香川県多度津町、高知県馬路村・香南市・香美市で震度2を観測したほか、岡山県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県で震度1を観測しました。

岡山県では、倉敷市、玉野市、里庄町で震度1を観測しました。

緊急地震速報訓練動画

気象庁では、緊急地震速報を国民の皆さまに有効に利活用していただくため、緊急地震速報をスマートフォンで受信する場面を想定した「緊急地震速報訓練動画」を公開しています。手軽に試せる約1分間の動画です。今回はこの動画について紹介します。

○そもそも緊急地震速報とは

緊急地震速報は、地震の発生直後に震源に近い地震計でとらえた観測データを解析して震源や地震の規模を直ちに推定し、これに基づいて各地での強い揺れの到達時刻や震度を予測し、可能な限り素早く知らせる情報です。その原理上、発表されてから強い揺れが到達するまでの時間は、数秒から長くても数十秒程度です。

今年1月6日の島根県東部の地震(岡山県最大震度4)では、久しぶりに岡山県にも緊急地震速報が発表されましたので、テレビやスマホの報知音と地震の揺れが来るまでの時間感覚について覚えている方もいらっしゃるでしょう。

○緊急地震速報訓練の必要性

緊急地震速報を見聞きしたときの行動は、まわりの人に声をかけながら「周囲の状況に応じて、あわてずに、まず身の安全を確保する」ことが基本です。しかし、見聞きしてから強い揺れが来るまでの短い時間の中で行動することは決して容易ではありません。そのために日ごろから訓練を行っておくことが必要です。

○訓練動画の活用

緊急地震速報訓練動画は以下のサイトにあります。動画の構成は以下の図の通りです。

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/jishin/eew/kunren/kit1.html>



0:00～
訓練開始

0:14～
カウントダウン

0:20～
緊急地震速報
(ブザー音)

0:33～
地震による
揺れ (効果音)

0:42～
安全確認

○家庭内の訓練の例

- ① 訓練を始める前に各自の居場所と状況(例:リビングでテレビを見ている)を決めましょう。
- ② サイトにある訓練動画のいずれかを選択してクリックすると訓練が始まります。
- ③ 約20秒後にスマホの緊急地震速報のブザー音が鳴ります。(周りの迷惑にならないよう注意)
- ④ その場で身の安全を確保する行動をとりましょう。行動は同じサイト内にある解説動画なども参考にしましょう。
- ⑤ 訓練後、各自が取った行動について話し合ひましょう。また、地震発生時の安全な場所の確認や、転倒や飛散などの危険が予想されるものの固定や配置換えを検討しましょう。

緊急地震速報の訓練は、全国的に毎年2回(6月ごろと11月ごろ)行われます。また、地域の防災訓練中に行われることもあります。これらの機会も活用して繰り返し訓練しましょう。